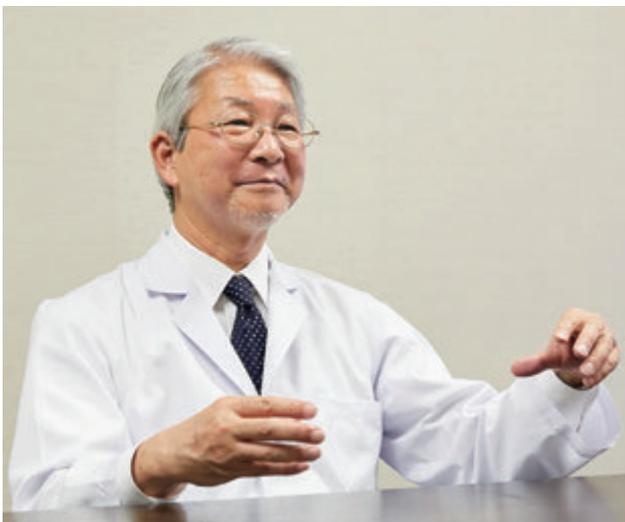


# しおかぜ通信47号



## 就任のご挨拶

神戸市立医療センター中央市民病院院長 木原 康樹



本年4月1日付で神戸市立医療センター中央市民病院病院長を拝命いたしました木原康樹（きはらやすき）と申します。着任直後よりテレビや新聞に繰返し登場いたしましたので、名前はさておき顔を覚えたという方も多いことかと存じます。職員諸君にもそのような形でファーストタッチが伝わったのが実情です。この度「しおかぜ通信」の紙面をお借りして、患者さまと関係の皆さまに、改めて自己紹介を申し上げます。

私は広島県の出身で、京都大学に学び、内科学・循環器病学を専攻いたしました。心臓血管の病気とりわけ心不全の機序解明と診療をライフワークとしております。ノ

### しおかぜ通信 47号 TOPIX

- |  |   |
|--|---|
| P1・2 就任のご挨拶  | P6・7 自分でできる！感染症から自分を守る！周りを守る！～インフルエンザ流行期を迎えて～ |
| P3 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における中央市民病院の取り組みについて／<br>新型コロナウイルス感染症病棟（臨時病棟）の完成について | P8・9 中央市民病院発の脳卒中啓発キャラクター ストロークくん見参！           |
| P4 患者さん、ご家族の皆様へのお祝い／<br>Web面会をはじめます！   | P10 無料バスのご案内／ご寄付のお願い                          |
| P5 みんなで乗り切ろうコロナ<br>ーアマビエ・かっぱ・おさる・羊たちと一緒に                                     | P11 ご寄付をいただいた皆様                               |
|  | P12 かかりつけ医を持ちましょう                             |

令和2年11月発行

編集・発行 神戸市立医療センター中央市民病院 広報委員会 TEL 078-302-4321  
650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1-1 <http://chuo.kcho.jp>

## 院長就任のご挨拶

3月までは国立大学法人広島大学に在籍し、教授として循環器内科学教室を主宰するとともに、医学部長や副学長を務めました。神戸との関係は断続的ですが、これまで人生の過程で次第に濃く刷り込まれてきたように思います。

神戸との最初の出会いは昭和53年、医学部最終学年の時に、まだ布引にあった旧中央市民病院を訪問見学させていただいたことでもあります。救急車が次々と到着し、その都度鉄扉が開いて重い患者さんを収容していく様子が強い印象に残っています。こんな厳しい仕事は自分にはとても無理だと思ったのか、その時ご縁は進みませんでした。次の出会いは平成7年で、私は京都大学医学部附属病院に勤務しておりました。1月17日の大震災発生を受けて、京都大学は被災地への救援隊を急遽組織しました。私は第1次隊の一員として19日に兵庫区へ入りました。その時現地で見た被災者皆さんのお姿は、生涯のものとして脳裏に焼き付いております。厳しい状況において医師に何ができるのか、医療とはどうあるべきか、京都に引き揚げた後も真剣に考え続けることになりました。3度目の転帰は平成17年に訪れました。学界においては研究者としての評価が定まりつつありましたが、自身の中ではベンチ（研究）よりもベッドサイド（臨床）を志向する気持ちが渦巻いておりました。ちょうど中央市民病院が循環器内科部長を求めていることを知り、ここぞとばかり京都大学を脱出

しました。その後の3年間を私は「島流し」と呼んでおります。決して悪い意味ではなく、早朝から夜遅くまで数多くの患者さまを診させていただき、島（ポーアイ）から外に出る必要がほとんどなかったからであります。やりたかった臨床に没頭し思う存分実践することができた充実の時間でありましたし、様々な神戸の皆さんと接することもできました。平成20年に郷里広島に職を得て、その後12年間を学問と教育に務めて参りましたが、定年を機にご縁をいただき、再び神戸に戻って参りました。3度ならぬ4度目の正直ということになります。

4月の着任を新型コロナウイルスに手荒く祝福されることとなりましたが、中央市民病院は私の期待通りそんなことで怯む軟弱な組織ではありませんでした。職員2,500名の総力を集中して難局を乗り切ったばかりでなく、強固なコロナ感染防御体制と安全対策を築き上げました。当院の重症コロナ感染症患者の回復率は日本屈指（ということは世界一）であります。11月から臨時感染症病棟の運用も開始され、従来の高度専門診療にも更に注力する体制が整いました。コロナ時代において、対コロナ診療と高度専門診療の双方に当たることができる充実した総合医療機関は、数えるほどしかありません。私はその中央市民病院に万全の指揮を執ることで、神戸市民の皆さまの健康と安全をしっかりと護って参りたいと念じております。

皆さまのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



院内接遇マナー研修に参加する木原院長。  
病院スタッフに交じりペアワークにも挑戦。



# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における中央市民病院の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、一部の病院機能を縮小せざるを得ない状況となり、地域の皆さまには多大なご心配とご不便をおかけしました。

4月9日の院内感染に端を発する未曾有の事態の中、職員一丸となってこの危機に立ち向かってまいりました。5月、6月と順次病院機能を再開し、7月以降は通常の診療体制に戻すことができました。現在は、これまでに蓄積した経験や知見をもとに感染対策を行い、日々の診療にあたっております。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束の兆しを見せませんが、当院は地域の基幹病院、感染症指定医療機関として、地域の皆さまの生命と健康を守り、今後も「高度急性期病院」としての役割を果たすべく努めてまいります。ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症病棟（臨時病棟）の完成について

このたび新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに特化した臨時病棟を整備し、11月9日（月）から運用開始となりましたことをご報告いたします。

今後の感染拡大に備えて、新型コロナウイルス感染症患者への治療と、当院における高度医療の提供を両立するとともに、同感染症患者とその他の患者の動線を分離することで、患者さんやご家族、医療スタッフが安心して来院、勤務することが可能となります。

なお、全36床すべての病床で重症患者の受け入れが可能な臨時専用病棟の整備は全国初の取り組みとなります。



お問合せ先 中央市民病院事務局総務課

# 患者さん、ご家族の皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策に、ご理解ご協力よろしく申し上げます。

## ①マスクの持参、着用をお願い

当院にご来院の際は必ずマスク着用をお願いいたします。

また入院時には、必要なマスクをご持参の上、入院中も必ずマスクの着用をお願いいたします。



## ②お見舞い（ご面会）の原則禁止について

入院患者さんへの感染防止のため、お見舞い（面会）は、原則禁止させていただきます。

ただし当院から来院指示のある場合（急を要する場合、手術前後・入退院時）は、1名に限り面会可能です。

- ・ 家族カードの発行は当面の間、中止いたします。
- ・ 発熱、咳や鼻水など風邪症状のある方は、ご家族の方でも病棟への入室をお断りいたします。
- ・ 病棟に入る前には、手指衛生及びマスクの着用をお願いいたします。
- ・ 1階ロビー等でのご面会もご遠慮下さい。

## ③電話再診のご案内

慢性疾患をお持ちで当院に定期的に通院されている方を対象に、医師が電話での診療のみで可能と判断した場合に限り、電話再診により処方箋発行を行います。

## Web面会ははじめます！

### 情報企画課情報推進係

新型コロナウイルス感染防止のため、面会を禁止せざるを得ず皆さまにはたいへんご不便をおかけしております。感染拡大収束の兆しが見えない中、少しでも患者さんご家族とのコミュニケーションが図れないか検討した結果、この度iPadを使ったWeb面会を開始することとなりました。画面越しにはなりますが、直接会話を交わしていただいで少しでもお互いの様子をご確認いただければと思います。



- iPadは病院から貸出いたします。数に限りがあり、また多くの患者さんにご利用いただくため、1回15分とさせていただきます。
- 症状が重く操作が難しい患者さんは病院スタッフがお手伝いいたします。
- 病院内のディルムや面談室などでご家族が患者さんとWeb面会する場合にも病院iPadをご利用いただけます（病院スタッフが同席します）。
- 患者さんご自身やご家族のスマートフォンと病院iPadとの接続も可能です。

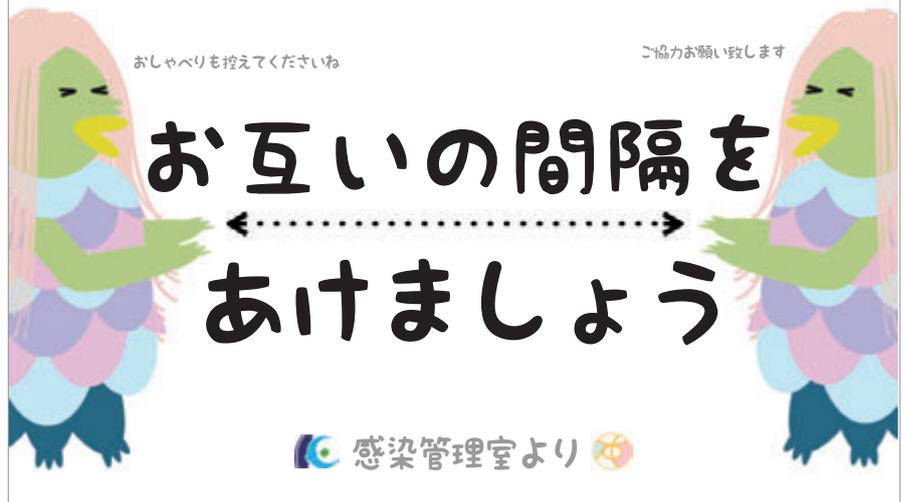
新型コロナウイルス感染症のため、世界中が1年前とは様変わりした中、はや年末を迎えようとしています。また感染拡大傾向もみられ、with コロナの生活はまだまだ続きそうです。人との間隔をとる、症状がなくてもマスク着用、対面会話を避けるなど、新しい生活様式をうまく取り入れ、感染対策とのバランスを取ることが求められます。

当院でも、皆様に安心して受診していただくために、病院玄関で発熱や問診チェックを行い、待合いの椅子の配置を変え対面を避け隣との間隔を取っていただく、また、院内コンビニエンスストア前や喫茶店、食堂などでは会話は慎んでいただくようお願いしております。

このような新しい生活様式の実践例として、“皆様にわかりやすく感染拡大防止の行動をお願いする”ために、独自にポスターを作成し5月以降院内で掲示しています。



## コロナ感染予防のため



脳神経内科の医師がポスター作成？と思われるかもしれませんが、病院全体で取り組む感染症対策の一つとして、イラストの上手な同僚医師らと協力し、生まれた賜物です。

おさる・かっぱ・羊や、話題のアマビエなどのキャラクターを登場させ、色合いを工夫することで、少しでも温かみのあるポスターになるように目指しました。皆様の目にとまるだけでなく、少しでも心に届き、一緒に感染対策に取り組んでいただきたいという思いを込めています。



ちょっと窮屈に思われるかもしれませんが、隙を突いて入り込んでくるコロナに対応するためには、皆様一人一人のご協力が大切です。毎日の暮らしの中で、このほっこりポスター達を思い出していただき、感染対策と日々の活動のバランスをとつつ、安全に過ごされますことを祈っております。



# 自分でできる！感染症から自分を守る！周りを守る！ ～インフルエンザ流行期を迎えて～

感染症看護専門看護師／感染管理認定看護師 新改 法子

新型コロナウイルス感染症の流行から10ヵ月が経過し、様々な制限のある生活を過ごして、とても疲れてきていると思います。そしてインフルエンザの流行する季節をむかえ、さらに不安が増えているのではないのでしょうか。国の調査によれば、今シーズンのインフルエンザの発生数は今のところ例年に比べて少ないことが分かっています。これはコロナ対策の徹底によるものではないかと言われており、皆さんの感染対策の成果だと思えます。一方で、新型コロナはどうかというと、収まっていないのが現状です。疲れがでてきている時期と思いますが、一人ひとりの感染対策が、新型コロナやインフルエンザの増加を押さえることにつながります。ここで、もう一度、感染対策について一緒に見直してみたいと思います。

## 感染予防の第一歩は感染経路を遮断すること



感染症は病原体が体に侵入して症状がでる病気で、体に侵入する経路（感染経路と言います）には、主に「接触感染」、「飛沫感染」、「空気感染」などがあります。感染症にならないためには、感染経路を断ち切ることが必要です。新型コロナやインフルエンザは、主に「**接触感染**」と「**飛沫感染**」するため、この感染経路を断ち切る対策を実践していきます。



## 具体的な感染対策とは？

### ・手指衛生

とても重要で効果的な対策の1つは、手指衛生です。人の手は頻繁に周りのものに触れ、感染症を引き起こすウイルスや細菌で汚染しています。手指衛生をしない、または不十分なまま、目や鼻、口を触ると、そこから感染につながります。手指衛生をきちんと行うことで、新型コロナやインフルエンザ、そして多くの感染症は予防できます。こまめに手洗い、アルコール手指消毒を心掛けて下さい。

### 手洗いの、5つのタイミング

- ・ 公共の場所から帰った時
- ・ 咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
- ・ ご飯を食べる時、前と後！
- ・ 病気の人のケアをした時
- ・ 外にあるものに触った時

### ・マスク着用

新型コロナの感染予防の難しさは、発症の2日ほど前からウイルスを排出することです。症状がない時期に気付かれないまま周りの人に感染が伝播していく危険性があります。これまで、マスクは咳など症状のある人が飛沫をまき散らさない目的でつけていましたが、咳などのない人から人への伝播を防ぐために、無症状であっても会話をする時はマスクをつけることが大切です。これはインフルエンザの対策にも当てはまります。



### ・3密を避ける

3密の環境では、感染リスクが高まります。年末年始を間近に控え、忘年会や新年会の多い季節になりますが、飲食を伴う懇親会、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、職場から離れた休憩室や喫煙所、更衣室などのバックヤードには、十分に注意しましょう。換気と加湿を忘れずに。



### 正しく恐れてしっかり感染対策を

感染経路を遮断すること、こまめに手洗いをする、会話時のマスク着用と3密を避けることは、新型コロナやインフルエンザの予防にしっかりとつながります。自分を守り相手を守るためにも、感染対策を行っていきましょう。

### 中央市民病院の職員も頑張っています！

当院は感染症指定医療機関として、3月から多くの新型コロナウイルス感染症の患者さんを受け入れてきました。4月には院内感染が発生し、市民の皆様にご迷惑とご心配をおかけしました。

『感染対策は一部の人や部門だけが完璧にできていても、他の部門が不十分であればできていないのと同じ。コロナは人間の弱いところを見逃さずに入り込んでくるとても賢いウイルスだ』、これは木原康樹病院長の言葉です。この言葉通り、新型コロナは感染対策のほころびに付け込んで感染拡大を引き起こす危険性が強いです。そして、『感染対策は、適切な場面と正確な手技、そして全員で遵守しなければ意味がない』と藤原のり子院長補佐兼看護部長は、職員の感染対策徹底を呼び掛け、4月のような院内感染を起こさないように、職員一丸となって感染対策に取り組んでいます。これは病院職員だけでなく、皆さん一人ひとりの力が必要です。一緒に感染対策を徹底していきましょう。

## せっけんでよ〜く手を洗おう!!



くしゃみや鼻をかんだ後

外から帰ってきた時

おやつやごはんを食べる前

ほく新型コロナウイルス!



みんなの指の先ちょっと指と指のすき間、あと、親指のまわりと手の甲が大好きさ!そこからみんなのおめめやお口にジャンプしたいな!!でも **せっけんでよ〜く手を洗われちゃうと消えちゃうんだ!**

羽海野チカ先生作

「3月のライオン」川本三姉妹と一緒に学ぼう、手の洗い方!

# 中央市民病院発の脳卒中啓発キャラクター ストロークくん 見参!

脳神経内科 藤原 悟

## こんにちは、ストローくんです!

「脳卒中になっても困らない街、神戸」の実現に向けて日夜がんばる、中央市民病院脳卒中センターのアンバサダー、それが『ストローくん』です! 全国に類をみない脳卒中啓発活動を神戸から展開するため参上しました。ストローくんは、院内発症脳卒中の啓発を目的として2017年11月に誕生しました。血管(ストロー型)と、脳卒中を意味する英語(Stroke)を組み合わせた絶妙なネーミング、愛くるしいフォルム、右手には緊急再開通治療で使用するステント型血栓回収機器を持っています。

脳卒中治療は発症から治療開始までの時間が最も重要です。そして、発症する時も場所も自分で選ぶことができません。「あれ? おかしいな…」と気づいたら、ためらわずに救急車を呼んでくれる。そんな市民を一人でも多く増やしたい。それがこの活動の原点です。また発症した患者さんの発見者は、小中学生からお年寄りまで幅広い年齢層が想定され、特に小中学生など若年層に脳卒中発症について知ってもらう事も重要です。それ以外にも脳卒中診療を専門としない医療従事者や、患者さんを搬送する医療機関を選定する消防隊など、様々な背景を持つ方々に継続的に早期治療の重要性を周知していく必要があります。キャッチーな見た目のストローくんは、きっと幅広い対象に脳卒中について知ってもらうきっかけになってくれると期待しています。

## ゆるキャラグランプリ出場とストローくんの今後

2020年6月に、ストローくんの着ぐるみが完成し、まずは知名度をあげよう! ということで皆さんご存じの、あの「ゆるキャラグランプリ2020」に参加しました。強豪に圧倒されつつも、着実に票数が伸び約300キャラ中53位(7,527票、兵庫県1位)でフィニッシュしました! 医療機関のキャラクターとしてもトップの成績で、今後の活動にも弾みがつき喜んでおります。そしてさらに、LINEスタンプやFacebook、グッズなどじわじわと活動の場を拡大中。これから神戸市のイベントや脳卒中啓発のための教室や出張授業を展開すべく準備中です。

今後は「中央市民のストローくん」として市民の皆様から可愛がってもらい、ゆくゆくはストローくんの姿を思い浮かべて救急車を呼ぶ方が増え、予後の良くなる患者さんがどんどん増え、神戸市の、そして全国の脳卒中診療がますます活発になるというのがストローくんの夢です。



物言わぬ臓器

ストロークくん  
の心の叫び

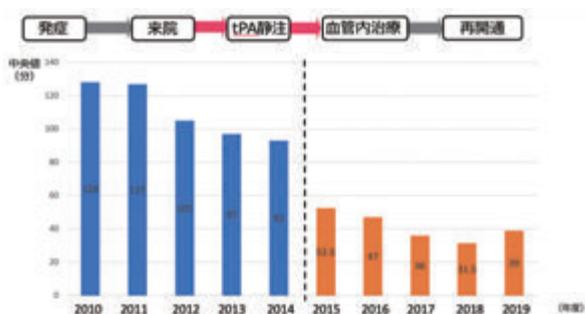
いつもと違う  
こんな症状に気づいたら  
119してね!!

- ・手足がビリビリ、動かせない
- ・物が二重に見えるよ
- ・なんだかうまくしゃべれない
- ・急にとつても頭がいたーい

## 当院の新しい取組み

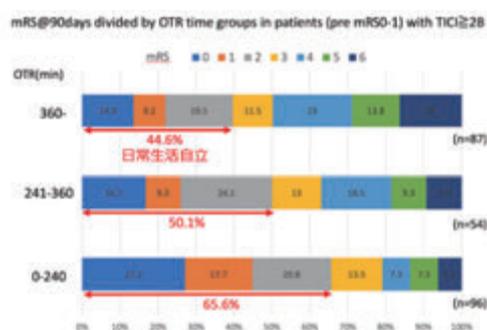
中央市民病院は2015年に急性期脳卒中症例の診療体制を刷新し、多職種が協働して患者到着から治療開始までの時間を短縮する取組みを行ってきました。主幹動脈閉塞による脳梗塞に対する血管内治療は治療件数、時間短縮を含め全国トップクラスの成績を維持しており、脳神経外科と脳神経内科が合同で脳卒中センターを組織して「脳卒中になっても困らない街、神戸」の実現に向けて日夜努力しています（図1）。

### 来院から血管内治療開始までの時間



2015年4月から院内受入体制を刷新し、来院から治療開始までの時間は大幅に短縮されました。

### 発症から再開通までの時間と転帰の関係



発症から再開通までの時間が4時間以内の症例は65%で転帰良好を達成しています。ひとりでも多くの患者さんの予後を良くするために、治療開始までの時間短縮が重要です。

図1. 当院の急性期脳梗塞診療のための取組の成果



## 急性期脳梗塞診療のトピックス

脳卒中の約4分の3を占める脳梗塞の急性期治療は、主幹動脈閉塞に対する緊急血管内治療の有効性が科学的に証明された2015年以降大きな変革期を迎えました。血管内治療による閉塞血管の再開通率は高く、発症から血管再開通までの時間が患者の転帰に影響することが明らかになったため脳卒中診療における時間短縮の重要性はますます高まっています。2018年12月には「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」がついに成立し、脳卒中に関する知識の国民への普及や治療体制の整備について国及び地方公共団体のレベルでさらに強化することが求められています。



# 無料バスのご案内

## JR神戸駅から中央市民病院への無料バスが運行しています

ポートライナー朝ラッシュ時の混雑緩和・社会実験として、JR神戸駅から中央市民病院行きの無料バスを、令和2年1月14日から平日の7:30～9:00の時間帯に10分間隔で運行しています。(所要時間約20分)

現在、全ての便で座席数に余裕があります。ぜひご利用ください。



## ご乗車について

患者さん及び付添いの方はご乗車いただけます。介助の必要な方は、介助者同伴でご乗車ください。社会実験運行のため通常の路線バス車両ではなく、観光バスタイプのバス車両を使用します。そのため、ノンステップによるご乗車はいただけません。



みなとじま バス停

JR神戸駅前 バス停



## ご寄付のお願い

当院はこれからも地域の皆様へより良質で安全な医療を提供していきたいと考えております。企業、個人の皆様に寄付という形で当院の運営に共に携わっていただきたいと思っておりますので金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

病院長 木原 康樹



手術支援ロボット「ダヴィンチ」

### いただいたご寄付の用途

いただいたご寄付の用途としては、病院環境の整備、患者サービスの向上、最新医療機器の整備、臨床研究などがあり、できるだけご寄付された方のご意向を反映して使用させていただきます。

お問合せ先：神戸市立医療センター中央市民病院 事務局経営企画課  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1番地の1  
078-302-4321 (代表) E-mail: kifu@kcho.jp

## ご寄付をいただいた皆様（令和2年4月～令和2年9月）

神戸市内外より当院に対し、多くの励ましやご支援をいただきありがとうございます。

職員一同感謝申し上げますとともに、当院にご寄付を賜りました方々をここに掲載させていただきます（順不同掲載）。

西田 三恵子様	花田 繁雄様	白髭 文代様	灘中学校様・灘高等学校様
大竹 啓夫様	岡本 達史様・	丹後 和美様	サマユー(株) 神戸営業所様
山田 さよ子様	岡本 美香様	丹後 真知子様	日本伝道隊教団 神戸修禱園様
葉 俊仁様	徐 洋様・李 楠様	西村 昌三様	(株)ナンバーズリー
鈴木 幹雄様	八木 隆幸様	阪下 良子様	代表取締役 浅野 全民様
日野 淳子様	戎井 一史様	井上 悠子様	全日本サーフキャスティング連盟兵庫協会有志
渋谷 久仁子様	赤間 伸子様	武久 弘様	岡野 様・渡辺 様
二神 重則様	近澤 三枝子様	原山 友弘様	振興実業(株)
中沢 美都子様	藤井 進様	宇山 淳様	代表取締役 王 裕良様
上垣内 賢司様	秦 知明様	横山 純一様	(株)さんプラザコンタクトレンズ様
山下 善和様	箕輪 卓三様	水垣 順子様	(株)慶
米谷 淳様	藤平 優子様	伊藤 軍治様	代表取締役 森岡 光津子様
山本 剛士様	仲村 良幸様	新岡 靖昌様	(株)甲南エステート
黒石 浩介様	木村 孝吉様・裕子様	久保 明美様	代表取締役 小林 豊弘様
小嶋 純子様	鮎川 健一郎様	西尾 峰子様	(株)RIDERS HOUSE様
武部 一彦様	何 暁佳様	林 愛子様	OLDS MEET実行委員会(有)ルルベ様
三宅 悦雄様	石原 克治様	笠井 春雄様・とこ様	G-7グループ
上木 真左子様	西田 哲夫様	蔡 榕様	取締役名譽会長 木下 守様
中山 晃法様	中原 潤様	水野 美智子様	石井造園土木(株)様
久保 俊介様	松下 啓子様	福山 宏様	神戸市立本庄中学校
林 隆子様	大西 陽子様	藤岡 明美様	校長 信原 孝彦様
山本 小織様	延賀 海輝様	馬場 篤子様	(株)ジャヴァ様
野口 美保様	ラップ ジェフトマス様	土居 勇幸様	(株)春夏秋冬様
北島 和幸様	玉川 勝己様	飯島 景子様	日光診療所
池田 尚武様	玉川 叶恵様	植浦 美子様	森田 龍親様
坂本 旬様	上門 敏也様	田中 篤子様	ジャーニーズグループ
北本 行秀様	熊代 るり子様	大木 史郎様	[Smile Up! Project]様
立松 健太様	枝木 美智子様	岩川 洋造様	(株)トータルシステムエンジニアリング様
伊藤 光二様	松本 弘子様・泰雄様	井上 龍朗様	大興印刷(株)
塩谷 渡様	高谷 多香子様	竹内 勝一様・雅美様	代表取締役 高本 隆彦様
長田 光正様	福井 誠様	山中 章代様	(公社)全国自治体病院協議会様
山根 正様	住江 一泰様	藤森 三千雄様	(株)ジェイマックシステム
長尾 恵猛様	林 国勝様	大井 恭子様	大島 剛様
天河 宏様	小坂 光由様	足立 徳久様	サステナブル・ジャパン(株)
山口 雅崇様	岸本 純子様	吉本 治夫様	代表取締役 釜平 雅史様
伊都 隆様	久保 静子様	太田 愛子様	加陽印刷(株)様
松葉 緑様	片山 博之様	正木 正夫様	中谷カルナ財団
松葉 博雄様	西田 弘範様	寺西 飛香留様	事務長 中谷 庄一様
森岡 光津子様	清瀬 嘉子様	下井田 條次様	神戸市東灘区医師会長
長尾 弥耶様	八田 優文様	西谷 恵子様	堀本 仁土様
小山 未来様	河合 廣明様	宮崎 博子様	(株)トップエス・インターナショナル
野上 晶子様	橋本 裕治様	(株)FALオフィス	代表取締役 三宅 聡様
高松 和美様	松本 隆様	山本 梢様	(株)バイオデザイン
趙 倩様	和田 淳正様	(株)イシダ	代表取締役 河合 行康様
福井 勢津子様	中 敏夫様	代表取締役 石田 隆英様	(株)システム27様
増田 歩様	和田 文夫様	(株)アンド	(株)スリースターコーポレーション様
籠 真智子様	陸 忠信様	代表取締役 須貝 則明様	東洋紡(株)様
谷山 福孝様	江原 隆行様	大英興産(株)	三矢マシナリー(株)
中村 みちよ様	大野 要範様	代表取締役 野村 知司様	代表取締役 盛 満久様
高永 吉洋様・	木下 剛様	(株)ティエラコム	明和海運(株)
高永 麻衣子様	青山 悦子様	代表取締役 増澤 空様	取締役社長 本岡 眞様
池野 元晴様	伊集院 清様	(株)ワールド様	あすかマッサージ様
松尾 晶子様	京橋 昌子様	全日本サーフ協会有志	(公財)トランスコスモス財団
高瀬 陽太郎様	尾下 浩造様	岡野 様・石井 様・岩崎 様・	理事長 奥田 耕己様
早稲田 庫生様	塩田 昇様	相内 様・岸 様・的場 様	

# かかりつけ医を持ちましょう

地域医療連携センター

## かかりつけ医とは

「かかりつけ医」とは、おもに日頃の定期的な検査や病気の初期治療、慢性疾患の治療を行う地域の診療所やクリニックで、健康相談や緊急時の対応等の相談もできる医師のことです。ホームドクターとも呼ばれ、病気になったときや健康に気になることがあるとき、最初に相談できる医師のことを言います。

## 地域の医療機関と連携して患者さんの健康を守ります

中央市民病院は急性期（病気やけがの発症から症状が安定するまでの期間）の治療や高度医療による治療を担当しており、当院の医療を必要とする患者さんが、一人でも多くの治療を受けられるように努めています。したがって、急性期の医療を必要とする患者さんを対象に診療を行いません。

## 治療が終了したら

急性期の治療が終了した患者さんには、主治医より、今後の治療、経過観察、薬の処方などは、地域の医療機関で受けていただくようお願いいたします。主治医が、患者さんの当院でのこれまでの治療経過、処方等を記載した紹介状をご用意し、必要なデータとともにお渡しいたします。

## 「かかりつけ医」と連携します

紹介後は、「かかりつけ医」が患者さんの治療、経過観察、薬の処方などを担当いたします。万が一、症状が悪化し、当院での治療が必要と判断された場合は、「かかりつけ医」が、患者さんの診療情報を記載した紹介状を作成し、当院を含め、適切な医療機関を紹介してくれます。

また、経過観察が必要な患者さんについては、「かかりつけ医」と連携して、当院でも定期的に診察します。



## 「かかりつけ医」を紹介します

お住まいの近くに「かかりつけ」の医療機関を持たない患者さんには、「かかりつけ医相談窓口」（患者サポートセンター内）で、看護師が地域の医療機関探しのお手伝いをいたします。

## 在宅療養や医療費の公的助成に関する支援などの相談

自宅での療養、介護保険の申請、退院後の生活、公的助成などに関する相談は、「患者サポートセンター」にて看護師、医療ソーシャルワーカーが対応いたします。

厚生労働省

仕事中に病院へ行くなんてムリ

夜中、子どもが急に嘔吐。救急車?!

この症状、どこに行くのがいいの?

分かります、その気持ち。でも、みんなの医療をまもるために、お願いがあります。

▶ 子どもの夜間・休日の症状の相談はまず [☎#8000](tel:8000) (電話) / [kakarikata.jp](http://kakarikata.jp)

▶ 気軽に相談できる [かかりつけ医をもとめよう](#)

▶ 会社はがまんさせず [平日の通院を](#)

かかり方、変えよう!

あなたが知れば、医療は変える。